*2021年7月改訂(第2版) 2015年6月作成(第1版)

> 機械器具 42 医療用剥離子 一般医療機器 起子 11504000

販売名 マーチン 骨膜起子

【禁忌・禁止】

・本品を曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次的加工(改造)することは、折れなどの原因になるので、絶対に行わないでください。

*【形状・構造及び原理等】

形状

近位にハンドルがあり、その先に鈍い刃、又は切り刃のない鉤をもつ。形状及びサイズは解剖学的用途及び機能によって異なる。

本品の形状の代表例として以下のものがある。



作動・動作原理

先端により組織などを持ち上げる。

*【使用目的又は効果】

組織又は他の解剖学的構造、手術材料又は器具の持ち上げ、 配置又は梃子による押し上げに用いる。

使用目的又は効果に関連する使用上の注意

先端部は組織などを持ち上げることができるような構造であり、こぼれや欠損がないこと。

【使用方法等】

使用方法

- 1. 本品は再使用可能な機器であり、未滅菌品です。
- 2. 本品を使用する前に必ず【保守・点検に係る事項】を 参照して、洗浄・滅菌をすること。
- 3. 一般的な外科手術の手技に従って、適切な組み合わせ のもとに操作してください。
- 4. 使用後は適切な方法により洗浄を行い保管してください。

*【使用上の注意】

その他の注意

- ・器具・器械の寿命低下の原因となりますので、先端を損傷したり、硬いものに接触させたりして変形や損傷をさせないでください。
- ・誤った使用方法は本品の損傷を招く恐れがあります。
- ・本品を取り扱う際は、思わぬ怪我を避けるため先鋭部等に細心の注意を払うとともに、包装から取り出し洗浄・ 滅菌を行うこと。

【**保管方法及び有効期間等】** 保管方法

- ・高温多湿、直射日光及び水濡れを避け、風通しの良い清 潔な場所に保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスが発生する場所には保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- 1. 洗浄方法
 - 汚れが落ちにくくなることを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒を行ってください。
- 2) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守ること。
- 3) 超音波洗浄装置・ウォッシャーディスインフェクター 等の洗浄装置で洗浄する場合、汚れが落ちやすい状態で バスケットなどに収納して処理する。
- 4) 金属タワシ、クレンザー (磨き粉) 等は、器具表面を 損傷するので使用を避けること。
- 5)仕上げすすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の 使用を推奨する。
- 2. 滅菌方法
 - 1)滅菌前に、汚れ、傷等異常がないか点検をすること。
 - 2) 点検後、セット・包装をし、高圧蒸気滅菌をすること。 なお、滅菌のためのセット・包装にあたっては、確実に 滅菌できるよう配慮すること。3) 高圧蒸気滅菌の滅菌条件は、各施設で定められた基準
 - 3) 高圧蒸気滅菌の滅菌条件は、各施設で定められた基準 に従って行うこと。なお、製造元が推奨する滅菌条件の 一例を以下に示す。

<推奨滅菌条件>

121℃ 20分間

126℃ 15 分間

134℃ 5分間

*【主要文献及び文献請求先】

文献請求先

日本マーチン株式会社(下記)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

日本マーチン株式会社

東京都文京区西片 1-15-15

TEL03-3814-1431

*外国製造業者

<u>カール</u> ライビンガー メディツィンテクニック有限合 資会社

Karl Leibinger Medizintechnik GmbH & Co. KG ドイツ連邦共和国